

川崎市自動運転バスシンポジウムを開催します

～自動運転バスの未来の姿について、自動運転バスに携わる担当者が熱くディスカッションします～

川崎市では、令和9年度の自動運転バスのレベル4※実装を目指して、「KAWASAKI L4 Bus Project」を進めております。

この度、川崎市と自動運転バスの運行事業者である川崎鶴見臨港バス株式会社（川崎市川崎区）は、自動運転バスの現在地と未来の姿、レベル4実装に向けた課題や展望などをテーマとしたシンポジウムを11月25日（火）に開催しますのでお知らせします。

また、世界初となるオープンソース自動運転ソフトウェアを開発した株式会社ティアフォー CEO 加藤真平氏による講演や自動運転バスのシステム開発、研究などに携わる実務者によるパネルディスカッションを通じて、これまでに得られた知見や課題、展望などを参加者と共有し、全国への情報展開に繋げていきます。

※レベル4とは場所や天候、速度などの特定条件下で、システムが車の全ての運転操作を担う完全自動運転のことです。

1 開催概要

日時 令和7年11月25日（火） 13：30 受付開始

会場 川崎日航ホテル11階 橋の間（神奈川県川崎市川崎区日進町1番地）

2 プログラム

第1部 14：00～15：15

- ・講演 川崎市長 福田 紀彦
- ・講演 川崎鶴見臨港バス株式会社 取締役社長 野村 正人
- ・講演 株式会社ティアフォー CEO 加藤 真平
- ・川崎市自動運転実装推進協議会の紹介
- ・基調講演 「自動運転の社会実装に向けた国の取り組みについて」
国土交通省関東運輸局交通政策部長 矢吹 尚子

川崎から自動運転の未来を創る。

持続可能な交通環境の形成に自動運転バスの取組を進めています。
シンポジウムでは、川崎の自動運転の取組を詳しくご説明するとともに、自動運転の現在と未来について熱くディスカッションします。

KAWASAKI L4 BUS PROJECT

基調講演
国土交通省関東運輸局
交通政策部長
矢吹 尚子 氏
「自動運転の社会実装に向けた国の取り組みについて」

講演
川崎市長
福田 紀彦
川崎鶴見臨港バス株式会社
取締役社長
野村 正人
株式会社ティアフォー
代表取締役 執行役員 CEO
加藤 真平 氏



第2部 15:30～17:30

パネルディスカッション

テーマ「自動運転バス実証の現場からみた課題と展望」（実装のリアルな課題）

モデレーター	ありよし 有吉	りょう 亮（名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所特任准教授/LocalIST 株式会社代表取締役）
パネリスト	なかじょう 中條	さとる 覚（株式会社三菱総合研究所モビリティ・通信政策本部長）
	しもやま 下山	てっぺい 哲平（自動運転ラボ発行人 株式会社ストロボ代表取締役社長）
	ひかさ 樋笠	たかし 亮士（多摩大学経営情報学部准教授）
	あきづき 秋月	ひろき 浩希（国土交通省 関東運輸局 自動車技術安全部技術課長）
	やまもと 山本	かずま 一真（株式会社ティアフォー プロジェクトマネージャー）
	こんどう 近藤	しんや 伸哉（アイサンテクノロジー株式会社フィールド・インテグレーション課係長）
	こすぎ 小杉	ただし 直（川崎鶴見臨港バス株式会社経営戦略室担当部長）
	ふじしま 藤島	なおと 直人（川崎市まちづくり局交通政策室自動運転バス推進担当課長）

敬称略

3 参加申込

参加費 無料

申込方法 特設サイトより申込み

https://www15.webcas.net/form/pub/kawasaki_l4bpj/kawasaki_l4bpj



定員 300名（先着申込順）

締切 11月20日（木）17時まで

4 主催ほか

主催 川崎市、川崎鶴見臨港バス株式会社

後援 国土交通省関東運輸局

協力 川崎市自動運転実装推進協議会



川崎市自動運転バス「Minibus 2.0」

問合せ先

（自動運転バスに関すること）

川崎市まちづくり局交通政策室 藤島

電話 044-200-1485

（シンポジウム全般に関すること）

川崎市自動運転シンポジウム事務局（川崎鶴見臨港バス株式会社）

電話 044-280-3462

e-mail kawasaki-l4pj_w9m@keikyu-group.jp